様式３（2015.06改）

作成日　令和２年１月２３日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392100034
事業所名	グループホーム燦むつみ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	歌や楽器演奏のボランティアを受け入れ、利用者と地域との交流の機会となっている。 地域の防災訓練への参加時、地区担当者が利用者の誘導に来て、車いすの使い方などを知ってもらう良い機会となった。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議への地域住民の出席が多く、ホームの活動を知ってもらう場となっており、地域行事の情報を得る場ともなっている。 会議で出された意見は家族にも伝え、ホーム運営の改善に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市の担当者には、制度や手続等の不明な点は気軽に相談できる関係である。 介護相談員や地域包括支援センターの職員と連携し、ホームや地域の課題に関して話をする機会を設けている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族は定期的に訪問しており、職員が意見や要望を聞いている。 家族会が組織されており、ホームの運動会などの行事に家族が積極的に関わっている。 様々な機会を使い、家族から意見を聞ける関係が築かれている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○